



# くまのみ通信

中谷外科病院の理念—患者様とともに歩む

-中谷外科病院広報誌-



第22号  
2011.2月発行

発行元  
医療法人吉備会  
中谷外科病院  
患者サービス向上委員会  
委員長 中谷紳

〒706-0001  
玉野市田井3-1-20  
TEL 0863-31-2323  
FAX 0863-31-8486  
ホームページ <http://www.nakatani-hosp.jp>  
Eメール  
Goiken@nakatani-hosp.jp

診療受付時間  
月～金 8:30～12:00  
15:00～18:30  
土 8:30～12:00

- <中谷外科病院の基本方針>
- I:常に患者様の立場に立ち、行動する。
  - I:消化器内視鏡、大腸肛門病の専門病院として最新・最善の医療を提供する。
  - I:生活習慣病の予防・治療に関するチーム医療を提供する。

I:在宅復帰を支援し、社会に開かれた地域医療を行う。

I:職員同士の和を重視し思いやりのある医療を実践する。

本格的な冬もピークを過ぎ少しずつ日照時間も長くなってきてはいますが、厳しい寒さがまだまだ続く昨今、みなさんは風邪などひいていらっしゃいませんか？新年が明け、少し時間が経ってしまいましたが、今年最初のくまのみ通信22号を発行できました。寒さに負けない心温まる内容になっておりますので、是非ご覧下さい。



## ご挨拶

新しい年を迎え、早くも1ヶ月が過ぎました。昨年国内では民主党政府の迷走、尖閣諸島問題、海外ではハイチでのコレラ流行など不安定で混乱した年だったように感じます。しかし一方では小惑星探査機「はやぶさ」の奇跡的な帰還、チリ、コピアポ鉱山落盤事故からの作業員全員救出など我々に明るい希望を持たせる出来事もありました。嬉しいこと、悲しいこと、様々なことが起きるのが人の世の常とはいえ、今年が皆様にとり平和で穏やかな年となるよう祈らずにはおられません。

うさぎ年は飛躍のイメージがあります。ウサギのようにピョンピョン跳ねるのも良いですが、私はカメのように「一歩ずつ歩む」ことを今年の抱負としました。年頭にあたり再び初心に戻り、一人一人の患者様との出会いを大切に、ゆっくりと前を向いて進んでいきたいものです。そして根気強く一歩一歩を積み重ねることこそが、やがて大きな飛躍につながるのだらうと思います。本年も引き続きご指導いただきませうようよろしくお願い申し上げます。

平成23年1月吉日

中谷外科病院  
院長 中谷紳



新しい水槽で元気に泳ぐ当院マスコット  
くまのみもよろしくお祈りします。

## 2011年のモットー

今年最初の朝礼で、各部署から今年のモットーを発表してもらいました。

- 診療部・・・1歩ずつ歩む
- 看護部・・・①思いやりの心  
②笑顔であいさつ みんなの輪  
③優しさゆとりのある看護
- 事務部・・・迅速で適切な対応
- 薬剤部・・・最善を尽くす
- リハビリ部・・・事故に気をつける
- 栄養部・・・ありがとう
- 放射線部・・・再撮影の減少
- 地域医療連携室・・・笑顔で支援 笑顔で退院！！
- 居宅介護支援事業所・・・利用者様本位のプランを！！  
また事務連絡は合理的短時間で！！



これらのモットーを常に念頭に置き、よりよい病院にしていけるよう、今年も一年がんばりますので宜しくお願いします。

## 医療安全委員会より

平成23年から転倒転落の危険防止のため、院内パトロールを開始します。ベッドやストレッチャーのキャスターやハンドルなど安全に使用されているか、月1回巡視します。結果は各部署に報告します。医療安全委員会は今後も患者、職員の安全を確保するために活動してまいります。

## クリスマスコンサート

～川崎医療福祉大学ハートフルウインズ有志を迎えて～



平成22年12月24日に4人の大学生の素敵な吹奏楽演奏を聴かせて頂き、本当にありがとうございました。日頃、耳にすることのない金管楽器の重厚で心温まる音をバックに参加者全員での「ふるさと」の合唱は感動的な時間となりました。若い音楽家たちの当院への訪問に患者さんたちを含め、スタッフ一同も元気をたくさんもらった瞬間でした。また、来年もお待ちしております。(外来看護師 山口)

## スタッフのひとりごと 第2回

### 「ひとりひとりとの出会い」

人との出会いは、本当に素晴らしいことだと思います。家族や友達、職場の方々など、数え切れない程の出会いがあります。

その中で、僕にとって最も大事にしているのは中学時代の友人達6人との出会いです。その友人達とはサッカー仲間であり、心から許せる人達でもあります。それぞれ職場は違いますが、毎年何度か集まっては飲みながら昔の話や近況報告に盛り上がり、楽しい時間を過ごしています。こういう時間を過ごせるのも、友人達と出会えたからであり、心の支えにもなっているので非常に感謝しています。この関係、この時間を何年経っても続けていければいいなと思います。

そして今度は、僕自身が悩みを聞いてあげたり、癒しの存在としていられるよう、これからもリハビリを通して患者様ひとりひとりとの出会いも大切にしていこうと思っています。

リハビリ部 藤木 憲二

## 職員旅行～長島リゾート・なばなの里・伊勢の旅～

1月15～16日と22～23日の2班に分かれて、三重県へ職員旅行に行ってきました。

今年一番の寒さの中、まずは出店数国内最大規模の「三井アウトレットモール」へ。絶叫マシンが集まる「ナガシマスパーランド」では終始身体が浮いているジェットコースターに乗り、絶叫してきました。その後、「なばなの里」でイルミネーション点灯の瞬間に立ち会うことができました。大勢の歓喜あふれる声・声「すごい」の一言です。夜には、温泉施設「湯あみの島」へ。これ又「すごい」でした。ホテルでは豪華な食事に豪華な部屋で興奮冷めやまず過ぎました。

2日目の朝、伊勢神宮に無事到着し、不思議なパワーを沢山頂いて、1・2班とも元気に戻ってきました。今回の旅行で、他部署との連携がより密になり絆が深まったように思います。お世話頂いた運転手さん・添乗員さん・幹事さん企画をしてくださった中谷外科病院、感謝で一杯です。ありがとうございました。

(管理栄養士 松本)

